

山下 幸治

作品名 Slits

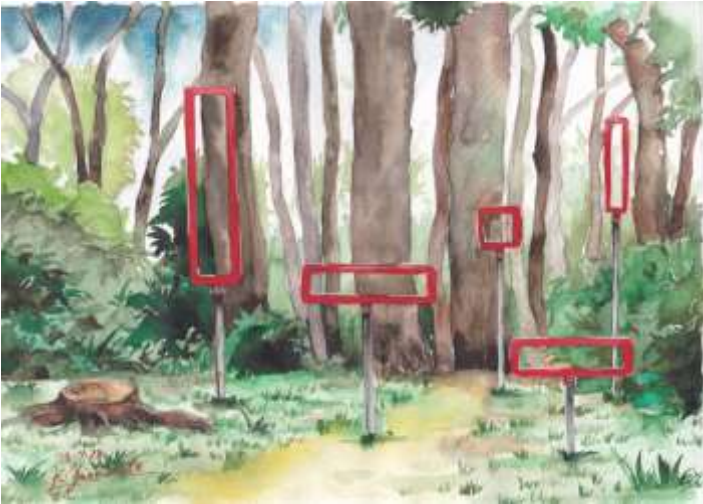
設置場所 おにぎり広場

四角のスリット(隙間)から、切り取られる風景とはどのようなものなのか。

日常の空間を赤いスリットで切り取ることで、違った表情をみせる。覗き見ることは、人間誰しもが、行ってしまう行為。そこに新しい発見がある。その空間を覗き見ることができるのは、訪れていただいた人しか確認できません。自然と、人工的な形が融合することで、あらたな調和を生み出す世界を作り出したいと思い、今回の作品となりました。どうぞ、会場で覗いてみてください

縦 20 × 横 30 × 高さ 120 重さ 5 木材、合成漆、金属の棒

1996～2012 長岡市を中心に個展。アトリエ画廊、dot ONE ギャラリー、今井美術館、ギャラリーmu-an など。



Sayu 染色工房 佐藤裕子

作品名 そこから、生まれる・・・

設置場所 おにぎり広場通路入口

今時を過て、それぞれの殻に籠り、また再生の時期を待つ。

じっくりと考えて、また再生の時期を待つ。

縦 30 × 横 30 × 高さ 40 重さ 0.2 布・石膏・ポリウレタン

- 1992. 新潟市内にアトリエを構える。
- 1990. MITO・10月展 水戸美術館(茨城)
- 1992. BLOW IN THE WIND(個展) 新潟市美術館
- ART NAIF JAPON 1992 GALERIE EAUX(東京)
- 第30回現代工芸新潟会展 NT21 賞受賞
- 1994. 神通峡美術展 敷島紡績賞受賞(富山)
- 2012. 佐藤裕子展—群生— ギャラリーゆうむ(新潟)
- 2000～新潟絵屋・わび助など展覧会開催



三上祥司

作品名

八一九の手前

設置場所 階段部②

弥彦の景観の中に、立体作品を設置して、その場を特異な雰囲気にした。

70 cm 420 cm 280 cm 35 kg 材木など複合素材

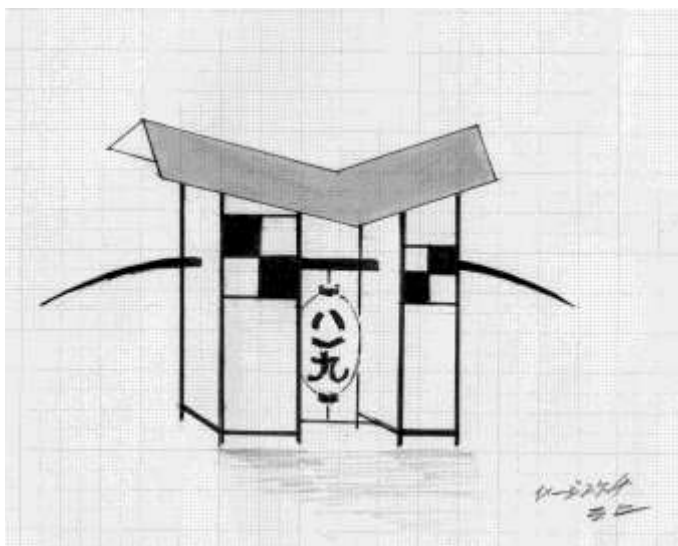
1950年 柏崎市生まれ、柏崎市及び県内で個展・グループ展で発表してきた。

2010年 個展（柏崎市）

2011年 「4人の風景」展（新潟市）、弥彦・野外アート展

2012年 「9つの地平—新潟・現代美術の今」展（十日町市）

2013年 「Peace and Love No.11」展（妙高市）



外山 文彦

作品名

Landscape

設置場所 階段部⑧

素材は、蒼く「ペインティング」された角材。

そこだけみれば前々回、2009年時の作品と一見同じだが、関わり方への意識は無意識のうちに異なる。材料に、ではなく、場にいかにペインティングできるか。

長さ3.7メートルの角材数本

角材、アクリル系塗料ほか

ギャラリー伝FLOOR2（東京）、新潟絵屋などで個展12回。

主な出展：新潟現代美術「マグニチュード」（新潟市美術館、'90）、

発作魔偶名野外美術展（糸魚川市・日光寺観音堂境内、'95～'98）、

原風景展（東京都美術館、'02、'04）、

大地の芸術祭「越後妻有・雪アートプロジェクト」（十日町市信濃川河原、'10）



茅原登喜子

作品名 ここに掲げる

設置場所 階段部④左斜面

ここ数年、看板や標識などの掲示物が気になって仕方がない。
生活の中のありとあらゆるところに掲げられたそれらは、
時に仕掛けられた意図を越えて、そこに存在していると思えてならない。
この不確かな感覚をどうにかできないものか。

150 cm 400 cm 200 cm 10 kg 木材 ペンキ

新潟市生まれ、在住。

個展 2007 (田中屋画廊／弘前) 2008 (ai gallery／新潟) 2010・2011 (EMU-st／新潟)



前山 忠

作品名 弥彦の視界 2013

設置場所 階段上部広場

弥彦の風景を不完全な額縁状の矩形で切り取ることで、限定と無限定の風通しのよい風景を楽しむ。

15cm 360cm 200cm 120kg 木(廃材)

2000-3-6-9-12 大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ (十日町)

2001-3-5-7-9-11 弥彦野外アート展 (弥彦)

2012 水と土の芸術祭 (新潟) / GUN-新潟に前衛があった頃 (新潟県立近代美術館)

2013 雪のスタジアム 2013 (松代)



藤井芳則

作品名 「俺たちのファッション！！」

設置場所 おにぎり広場の木を使う

人は洋服に身を包み、ファッションという形で楽しんでいる。

最近ではペットに対してのファッションは過剰の極みです。

木々たちはどうでしょうか？ 楽しんでもらいましょう！

1962年 新潟市生まれ

2000年 L-REX グループ展参加以降 個展6回

グループ展など多数参加。 2009年 越後妻有行きアートプロジェクト参加

2008年 ブルースカイプロジェクト国際美術展参加 09/10/11

2009年 弥彦野外アート展参加 2011年 NIIGATA オフィス・アート・
ストリート展出品予定



内山 玉延

作品名 言の葉（ことのは）

設置場所 階段部の街灯のポール全て

我々は常に自然の中に生活しているにも関わらず、その自然からの問いかけにともすると自身を見失いがちである。その我々を取り巻く自然からのメッセージを具現化できないものか…

そんなことを考えての作品としたい。

縦 400 × 横 50

布 （不織布 OR サテン地）

1956 新潟県見附市生まれ

2008 霜鳥健二・内山玉延展（弥彦の丘美術館）

2009 「水と土の芸術祭」（霜鳥健二と共同制作）

2010 韓・中・日 国際篆刻交流展招待出品（済州島）

2011 新潟現代の書展～弥彦で出会う～出品

2012 個展（銀座：ギャラリー美庵）



児玉 瑞子

作品名

あしたに・・・

設置場所 上部、観光案内板裏

植物が天に向かって伸びるように
さまざまな想いが育っている
ひとつひとつの想いは小さくても
必ず誰かに届く・・・と信じて

縦 200cm 横 200cm 高さ 120cm 重さ 20kg ミクストメディア

設置方法 地面に埋める(50cm程度)

(個展) 2008年 酒食彩祭 エスキント・ギャラリー / 2012年 あとりえ NANI (新潟市)

(グループ展) 2001~2013年 弥彦野外アート展 (弥彦村)

2006~2010年 Blue Sky Project (高田図書館/上越市)

2009、2010年 GT-ART (gt・moogallery/新潟市)

2011、2012年 ONE Mart EXPRESS 8/9 (新潟市美術館市民ギャラリー)他



monge

作品名

BABEL

設置場所

階段上部広場

ステンレスを溶接して集積させていく
階段の上の更なる階段

100 cm

100cm

200cm

25kg

STAINLESS STEEL

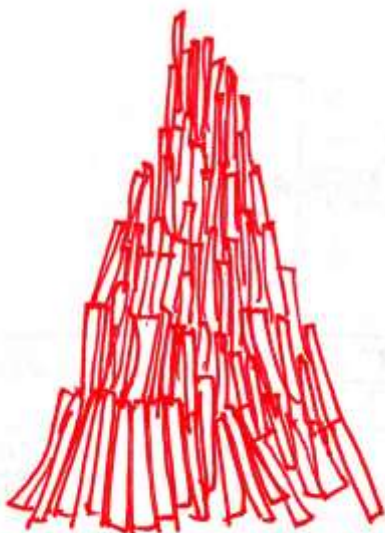
新潟・燕三条の職人によるユニット。活動の主はアートワーク・プロダクト制作。

2011 NIIGATA オフィス・アート・ストリート [隈研吾特別賞]

2012/13 大地の芸術祭 雪アートプロジェクト

2012 水と土の芸術祭 〈亀田ロックフェスティバル〉

2013 エックス展IV



ワタナベメイ

作品名 借景都市

設置場所

おにぎり広場奥切株付近

自然の法の中、間借りの生活。

50cm

50cm

20cm

kg

プラスチック等

1989年 新潟県旧亀田町生まれ

2010-2012年 NIIGATA オフィスアートストリート出展 2010-2011年 商工会議所特別賞受賞

2011年 コニカミノルタエコ&アートアワード入選、弥彦野外展/まちなかギャラリー展参加

2012年 大地の芸術祭越後妻有 2012冬・雪アートプロジェクト参加、DAEGU ARTFAIR 出展

2012-2013年 個展ワタナベメイ展(小羊画廊/新潟) 他グループ展多数



笠原 賢悟

作品名 「いってくるおに」

設置場所 階段部⑤

子供の頃、鎮守様はみんなの遊び場だった。そこでやっていた「いってくるおに」がボクは大好きだった。そんな記憶のイメージを俯瞰して見て見ました

「いってくるおに」はかくれんぼです。鬼は石コロを弾いて止まった所に行ってくる、その間にみんなは隠れる遊び。鬼は石コロが枠に入る迄3回弾く事が出来ます、3回とも入らなかった時は、一番遠い所になります、逆にすぐ近くの所に石コロが止まると、みんな隠れる間も無くパニックになるわけです。

90 cm

700 cm

35 cm

約30 kg

発砲スチロール アルミ 鉄板

2002 LREX 展

2010 GT-ART 展

2011 新潟オフィスアートストリート参加

2011 ONE Mart EXPRESS VIII

2012 ONE Mart EXPRESS IX



吉川 弘

作品名 木のおどり

設置場所 階段部⑨

木の枝がゆれるとおもりと糸が踊りだす。

200×400×300cm 5kg

鉛、糸

いけばな造形大学卒 草月流いけばな作家

新潟雪原イベント（新潟笹ヶ峰）

名粟湖国際野外美術祭（埼玉）

大地の芸術祭 2006（新潟県十日町）

水と土 文化芸術祭（新潟市）



池原 浩子

作品名 森の垂線

設置場所 おにぎり広場への右側通路脇の藪

自然の藪にひそむ垂線。

見えない重力を感じてもらえれば嬉しい。

500cm×500cm×250cm 1本200g 透明アクリル丸棒

1942 千葉県生まれ

1997～12 個展「集積」他13回

2006～10 Blue Sky Project 国際美術展

2012 9つの地平—新潟の現代美術の今—（松之山）

2010～13 雪アートプロジェクト（中里、松代）



関根哲男

作品名

原生（死） 2013

設置場所

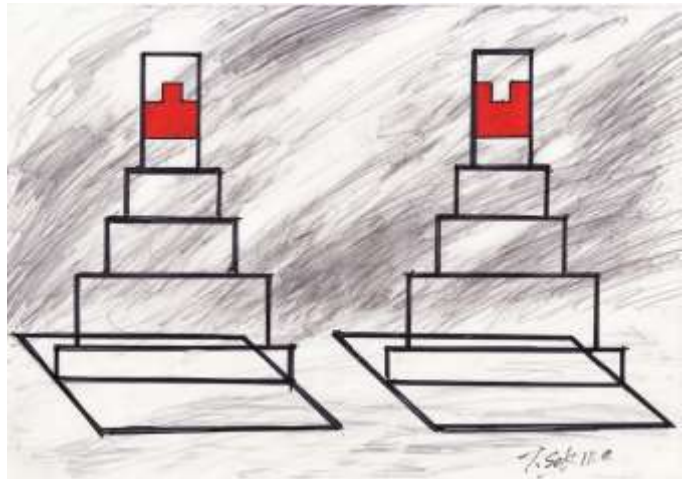
階段部①

原生の窮極は原死である。

100×20×150cm 15kg

鉄

- 1942 旧満州国古北口生まれ
- 1967 シャトレ展（県民会館）
- 1971 黙展（柏崎中央公民館）
- 1973 GUN展（上越市・大嶋画廊）
- 2000 大地の芸術祭（十日町市）



霜鳥健二

作品名

『Triangle—square—pentagon』

設置場所

階段部③

この階段に、ほぼ毎週足を運んでいる。

下から登るときに見える景色と、上から降りる景色では、まったく違う世界が見える。

不思議な空間である。

作品の向こうに見える景色を三つの平面を通して観てみたい。

90 cm 90 cm 220 cm 100kg を三体 鉄

2000「大地の芸術祭」参加（十日町・松代）／ 2006／09／12（津南町・足滝）

2001「弥彦・野外アート展」参加 以後毎回参加

2008「霜鳥健二・内山玉延展」（弥彦の丘美術館）

2009「水と土の芸術祭」参加・内山玉延氏とコラボ（新潟・内野）

2013「ぼつ・ボツ・勃」展（東京都美術館）



高橋トオル

作品名 Merry Go Round

設置場所 階段部⑥

イメージは核心にふれると、形を変えて逃げていってしまう。だから出来る事は、本当に言いたい事、見たい事の周辺をぐるぐると小躍りをしながらまわりつづける事。そんな感触を弥彦の風にあわせて可視化してみたい。

縦 80× 横 80 × 高さ 160

80× 横 80 × 高さ 160

1977年 新潟県生まれ

2000年より各アートイベント等に参加。

2012・NADC/審査員特別賞受賞（劇団ピンクドクロ舞台美術）

2012・水と土の芸術祭・WEB デザイン制作

現在、デザイン事務所ツムジグラフィカとしての活動と個人としての創作活動を行っている。

